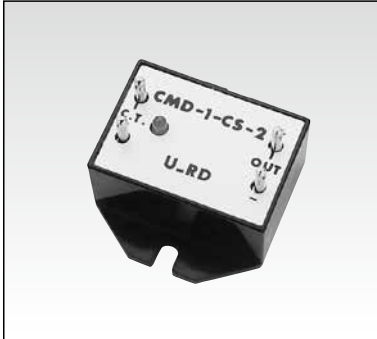


電流 ON・OFF 検知モジュール（トランジスタ出力型）

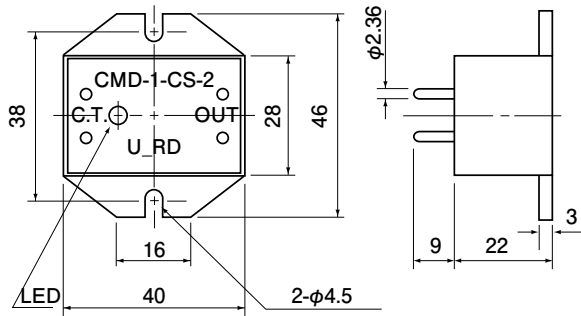


型式 CMD-1-CS-2 RoHS10 対応品

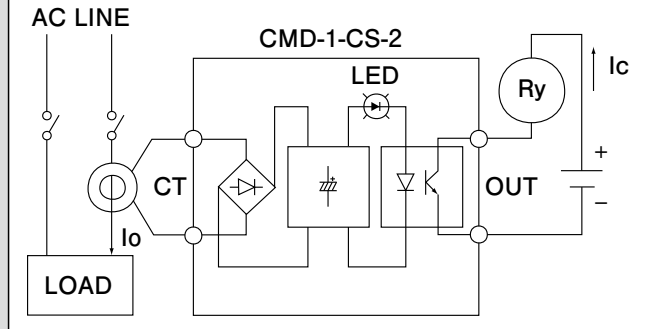
〔特長〕

- 交流電流センサとの組合せで、電流の有・無を簡単に判別するためのモジュール。
- 電源を必要とせず、フォトカプラ・オープンコレクタ出力で、直流回路のリレー駆動または、シーケンサへの直接インターフェースが可能。
- 使用するセンサの選択、使用条件変更などにより動作点をある程度任意の電流値に設定できる。

〔外形図〕



〔接続図〕



〔仕様〕 Ta=25°C

適用電流センサ	ON感度typ		
	Ic=5mA	Ic=10mA	Ic=20mA
CTL-6-Hシリーズ	1.6A	1.8A	2.1A
CTL-12-S36-10	1.2A	1.3A	1.5A
CTL-24-TE	1.5A	1.6A	1.8A
CTL-6-P.S-Z	0.7A	0.9A	1.2A
CTL-12-S60-7Z	0.4A	0.5A	0.7A
CTL-12-S30-10Z	0.7A	0.9A	1.2A
CTL-24-S28-10Z	0.9A	1.2A	1.5A
CTL-6-S32-8F-CL	4.0A	4.5A	5.0A
CTL-10-CLS	0.9A	1.0A	1.2A
CTL-16-CLS	0.9A	1.0A	1.2A
出力回路			
出力仕様	フォトカプラ オープンコレクタ出力: DC35V / 150mA MAX		
使用条件	-20°C ~ +75°C、≦80% RH、結露のないこと		
保存条件	-30°C ~ +90°C、≦80% RH、結露のないこと		
ネジ締めトルク	0.7N・m		
質量	約17g		

〔備考〕

- (1)動作感度は代表値、実用には余裕をみてください。
- (2)付属品 各4個
リセプタクル端子 (LVF-0.1T-2.36N)
スリーブ (S1P-LV)
- (3)小電流の判別を行うときは検出する電線を電流センサの貫通穴にNターンすることで、電流感度はN倍となります。
- (4)電流感度を下げたいときは、電流センサ出力端子に抵抗 (RL) を並列に接続します。
 $E_o = I_o \cdot R_L / n = 1.8 \sim 2 \text{ (V)}$
を目安として、計算できます。
Eo : 電流センサ出力電圧 (V)
Io : 動作電流値 (A)
n : 電流センサ巻線数 (ターン)
- (5)過大な電流が連続して流れると、モジュール内部が焼損します。
CT出力電流 ($i = I_o / n$) の値が0.15Aを越える場合は、CT出力に抵抗を並列に接続して、モジュールに流入する電流を低減させてください。
 $R = 5V / (i - 0.15A) \dots \text{ (}\Omega\text{)}$ を目安として抵抗値と、容量を選択してください。